



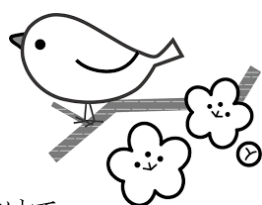
少年にセロリ削る刃与えけり ー大石悦子ー

セロリは、冬の季語です。一年中、スーパーマーケットに並んでいるのに変だなと思われる方もたくさんいらっしゃるでしょう。夏から秋にかけて、セロリは目立たない小さな緑白色の花をつけます。そして冬になって、茎が太くなったところで収穫されます。まさに、冬がセロリの旬なのです。

収穫のときに使う特別な刃物なのでしょうか。根の辺りを削るものかもしれません。鋭い刃物を、冷たい風の中で少年に与えたというのです。セロリ・刃物・少年、何か張り詰めた感じのする句です。

この句を目にして思い出したことがあります。小学生になった頃、鉛筆は母が削ってくれました。鉛筆削り器など無かった時代の話です。そのうち、見よう見まねで自分で削るようになってきました。でも、削り口が中々なめらかにはならなかったことを覚えています。4年生になった頃、母が風邪をひき一日寝込んでしまったことがありました。そのとき、りんごの皮を剥き、すりおろし、ガーゼで濾してりんご汁を飲ませてあげたことがありました。もちろん、母は喜んでいましたが、それよりも嬉しかったのはりんごの皮を一度も切らずにぐるぐるとぐるを巻いた一本の線に剥けたことでした。長じて、教育の世界にいる今、「できないなら、まずしてあげよう。次に、真似させよう。次に、少しだけ手伝おう。最後に、自分でやらせよう」という教育観を信念としている自分があることに気がきます。やはり、日常の中で学ぶことは大いにあるということでしょうか。

令和2年度も残すところ2か月。それぞれの学年の大事な締めくくりの時期です。子どもたちは、4月からの生活を想像し期待もするでしょう。コロナ禍に見舞われたこの一年を乗り切ったことで、新しい力が供えられたと信じています。諦めず、自分も隣の友達も、共に前進しながら成長していく歩みというものを実感してきた今、4月からの新たなステージでの活躍にも繋がるものと思っています。子どもたちが次のステージに向けて確実に歩を進めていくことができるよう、私ども教職員一同、指導に力を注いでまいります。



2月の行事予定

2	火	クラブ	9	火	必修クラブ(6年)
3	水	個人面談 (1~5年)	16	火	学級懇談会(6年) 必修クラブ見学(保護者)
4	木	個人面談 (1~5年)	19	金	租税教室・財務教育(6年)【予定】
5	金	個人面談 (1~5年)	24	水	} 学年末テスト
8	月	聖話 スキー教室・携帯電話説明会5年	26	金	

連絡事項

- 2/16(火)は、必修クラブ見学があります。6年生の保護者の方は見学ができます。また、3密をさける対策として録画した動画を後日小学部HPで期間限定配信することも考えています。ご来校の際の駐車場は西駐車場です。動画配信については、後日一斉メールでお知らせします。
- 2/18(木)に、新学年に向けての個人写真撮影(1年生~5年生)があります。服装・頭髪を整えて登校させて下さい。
- 2/19(金)の租税教室・財務教育(6年)は、緊急事態宣言の延長等状況によっては延期または中止もあり得るという状態です。

個人面談・学級懇談会について

○1年生~5年生までの個人面談について
日時 2/3(水)~2/5(金) 各教室にて
午前中授業・給食、該当学年の下校は1:00p.m.
駐車場は、西駐車場です。

○6年生の学級懇談会について
日時 2/16(火)2:30p.m.~ 6年各教室にて
必修クラブ終了後、6年生の下校は2:00p.m. 駐車場は、西駐車場です。



コロナ対策について

保護者さまの声掛けと担任をはじめ小学部教員の声掛けもあり、B日課展開といえども平常授業ができていることに安堵しております。もちろん、気を抜くことは許されませんが。教員会議の際の合言葉は「猿も木から…」「河童の川…」の二つはいつもの口癖になっています。大型の加湿器もフル稼働で頑張っています。

そんなとき、気付いてみると今のところインフルエンザの罹患者はゼロです。コロナ対策として徹底しているマスク着用・手指の手洗い励行あるいは消毒といった対応が功を奏していると思われます。今後も、予防に努めていきたいと思えます。ご家庭においても、室内の換気と適度な湿度、十分な休養と栄養摂取等を心掛けていただければと思います。体調が優れない場合は早めに医療機関で受診することをお願いします。何より学年末の大事な時期です。学校でもご家庭でも健康管理に留意しなければいけません。

JAとちぎ様より「いちご」をいただきました

1月19日(火)の給食に出された「いちご」はJAとちぎ様から頂いた「とちおとめ」です。ご存知のように、栃木県はイチゴの生産量日本一。「とちおとめ」は「いちご王国とちぎ」が誇るイチゴの王様です。JAとちぎ様が、毎年、「いちご(1/15)」に因んで、毎年この時期に届けてくださいます。つやつやと光沢があって、果汁たっぷり。程よい酸味と甘さ。美味しかったです。ご馳走様でした。ちなみに、「とちおとめ」の3代前の「女峰」の名付け親は栃木県です。女峰開発当時の知事は作新学院第5代学院長の船田 譲先生です。スカイベリーは、「とちおとめ」の4代後輩です。<下線部分の出典;栃木県農業試験場いちご研究所>